

米軍オスプレイの墜落について

令和5年11月29日付広資料第140号及び同月30日付広資料第141号でお知らせしたこのことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会における対応については、調整中です。

記

情報提供内容（下線部更新）

○ 米軍オスプレイの事故の現状について

- ・ 昨日（11月29日）、鹿児島県屋久島（やくしま）東側沖合において、米空軍横田基地のCV-22オスプレイ1機が墜落しました。
- ・ 事故直後から、自衛隊も、海上保安庁と連携して捜索救助活動に当たっており、乗員8名のうち1名が救助されましたが、残念ながら搬送先で死亡が確認されました。
- ・ 引き続き、捜索救難活動に全力を挙げるとともに、事故の状況等の速やかな把握に努めてまいります。

○ 米軍への申し入れについて

本日（11月30日）、防衛省地方協力局長から在日米軍司令官に対して、

- ・ 本件事故により、鹿児島県はもとより日本全国で、安全性について懸念が高まっており、
- ・ 我が国に配備されたオスプレイの飛行について、捜索救助活動を行う機体を除き、飛行にかかる安全が確認されてから、飛行を行うよう要請する

とともに、早期の情報提供を求めたところです。

○ 陸自オスプレイについて

- ・ 防衛省としては、今般の事故を受けて、米軍に対し事故の状況について情報提供を求めているところです。
- ・ 陸自オスプレイについては、事故の状況が明らかとなるまでの当面の間は、その飛行を見合わせることにしています。